

Practitioner's Docket No.: 892_017

#2
PATENT

JC872 U.S. PTO
09/867158
05/29/01

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

In re the application of: Akira WAKABAYASHI and Masashi ONOUE

Filed: Concurrently Herewith

For: CAR SALE INFORMATION PROVIDING SYSTEM AND METHOD, AND CAR DEALING SYSTEM

Box Patent Application
Assistant Commissioner for Patents
Washington, DC 20231

I hereby certify that this paper or fee is being deposited with the United States Postal Service "Express Mail Post Office to Addressee" service under 37 CFR 1.10 addressed to the Box Patent Application, Assistant Commissioner for Patents, Washington D.C. 20231 on May 29, 2001 under "EXPRESS MAIL" mailing label number EL742732589US.

Elizabeth A. VanAntwerp
Elizabeth A. VanAntwerp

CLAIM FOR PRIORITY

Sir:

The benefit of the filing date of the following prior foreign application filed in the following foreign country is hereby requested for the above-identified application and the priority provided in 35 USC 119 is hereby claimed:

Japanese Application 2000-180275, filed June 15, 2000, and

Japanese Application 2000-241157, filed August 9, 2000.

In support of this claim, certified copies of the Japanese Applications are enclosed herewith.

Respectfully submitted,

May 29, 2001

Date

Stephen P. Burr
Stephen P. Burr
Reg. No. 32,970

SPB/eav

BURR & BROWN
P.O. Box 7068
Syracuse, NY 13261-7068

Customer No.: 025191
Telephone:(315) 233-8300
Facsimile:(315) 233-8320

日 本 国 特 許 庁
PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

0p1105
JC872 U.S. PRO
09/867158
05/29/01

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日
Date of Application: 2000年 6月15日

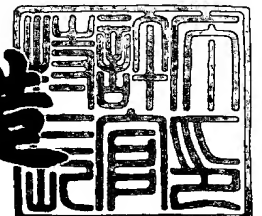
出 願 番 号
Application Number: 特願2000-180275

出 願 人
Applicant(s): 翼システム株式会社

2000年10月20日

特許庁長官
Commissioner,
Patent Office

及 川 耕 造



出証番号 出証特2000-3086443

【書類名】 特許願

【整理番号】 P-7567

【提出日】 平成12年 6月15日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 15/00

【発明の名称】 車両販売情報提供システム及び方法

【請求項の数】 5

【発明者】

【住所又は居所】 東京都江東区亀戸2丁目25番14号 翼システム株式会社内

【氏名】 若林 哲

【特許出願人】

【識別番号】 594057314

【氏名又は名称】 翼システム株式会社

【代理人】

【識別番号】 100089244

【弁理士】

【氏名又は名称】 遠山 勉

【選任した代理人】

【識別番号】 100090516

【弁理士】

【氏名又は名称】 松倉 秀実

【連絡先】 03-3669-6571

【選任した代理人】

【識別番号】 100098268

【弁理士】

【氏名又は名称】 永田 豊

【選任した代理人】

【識別番号】 100100549

【弁理士】

【氏名又は名称】 川口 嘉之

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 012092

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 車両販売情報提供システム及び方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

車両の名称、型式、年式等を含む車両情報と当該車両を検査した結果の車両検査情報とを対応づけて記憶する車両情報記憶手段と、

前記車両情報を入力して前記車両情報記憶手段に記憶させる車両情報入力手段と、

前記車両情報記憶手段に記憶された車両情報を検索するための入力画面を出力し、入力された条件にしたがって検索を行う検索手段と、

検索された車両情報とそれに対応する前記車両検査情報とを含み、当該車両を購入する情報を送信するための購入指示インターフェースを備えた表示情報を出力する車両情報出力手段と、を備えることを特徴とする車両販売情報提供システム。

【請求項 2】

前記車両情報入力手段の入力に対応して未検査車両の検査を行うことを促す検査指示情報を出力する検査指示出力手段をさらに備え、

前記車両情報入力手段は、前記検索手段に検索されない状態で未検査車両の車両情報を前記車両情報記憶手段に記憶させ、

前記車両情報記憶手段は、前記検査指示情報に基づく検査により作成された車両検査情報の入力に応じて前記車両情報を検索可能な状態に変更する請求項 1 記載の車両販売情報提供システム。

【請求項 3】

車両の名称、型式、年式等を含む車両情報と当該車両を検査した結果の車両検査情報とを対応づけて記憶するステップと、

前記車両情報を入力して前記車両情報記憶手段に記憶させるステップと、

前記車両情報記憶手段に記憶された車両情報を検索するための入力画面を出力し、入力された条件にしたがって検索するステップと、

検索された車両情報とそれに対応する前記車両検査情報とを表示するステップ

と、

当該車両を購入する情報を送信するステップと、からなる車両販売情報提供方法。

【請求項 4】

前記車両情報入力手段の入力に対応して未検査車両の検査を行うことを促す検査指示情報を出力するステップと、

前記検索手段に検索されない状態で未検査車両の車両情報を前記車両情報記憶手段に記憶させるステップと、

前記検査指示情報に基づく検査により作成された車両検査情報の入力に応じて前記車両情報を検索可能な状態に変更するステップと、をさらに有する請求項 3 記載の車両販売情報提供方法。

【請求項 5】

ホストに接続された端末装置上において、

表示画面上に、少なくとも車両の名称、型式、年式等を含む車両情報と、当該車両の検査情報とを表示する車両販売情報提供方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、オンラインでの中古車売買技術、特に業者間取引に有効なオンラインシステムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】

中古車販売業者は、一般顧客より中古車の引き合いがあったときに、自社の在庫にその顧客の希望に合う車両がない場合には、業者間で提携してネットワークを介して構築した中古車データベースを参照して顧客の希望車両を探す。

【0003】

このようなネットワーク上の中古車売買においては、購入希望者（業者）が中古車の実際の品質を把握することは困難であり、データベースから得られた写真や販売者が付した査定情報のみからその購入を決定することはできなかった。

【 0 0 0 4 】

このような場合、従来は、購入希望者がデータベースで中古車を検索し、希望車両を引き当てた後、電話や F A X 等で検査員に検査を依頼し、その検査結果を基に販売価格その他の売買条件を最終決定し、一般顧客との商談に入るという手順が採られていた。

【 0 0 0 5 】

そのため、車両の検索・引当から購入決定までに少なくとも 2 ～ 3 日を要していた。

【 0 0 0 6 】

【発明が解決しようとする課題】

本発明はこのような従来の技術の問題点に鑑みてなされたものである。本発明は、中古車の購入希望者に購入の意志決定を促進させる情報処理技術を提供するものである。

【 0 0 0 7 】

【課題を解決するための手段】

本発明は前記課題を解決するために、以下の手段を採用した。

【 0 0 0 8 】

すなわち、本発明は、車両販売情報提供システムであり、車両の名称、型式、年式等を含む車両情報と当該車両を検査した結果の車両検査情報とを対応づけて記憶する車両情報記憶手段（ 1 3 、 1 4 ）と、

車両情報を入力して前記車両情報記憶手段（ 1 3 、 1 4 ）に記憶させる車両情報入力手段（ 2 7 、 2 8 ）と、

車両情報記憶手段（ 1 3 、 1 4 ）に記憶された車両情報を検索するための入力画面を出力し、入力された条件にしたがって検索を行う検索手段（ 1 2 ）と、

検索された車両情報とそれに対応する前記車両検査情報を含み、当該車両を購入する情報を送信するための購入指示インターフェース（ 4 4 ）を備えた表示情報を出力する車両情報出力手段（ 2 6 ）と、を備えることを特徴とするものである。

【 0 0 0 9 】

この車両販売情報提供システムは、上記車両情報入力手段（27、28）の入力に対応して未検査車両の検査を行うことを促す検査指示情報を出力する検査指示出力手段（2b、26）をさらに備え、

車両情報入力手段（27、28）は、検索手段に検索されない状態で未検査車両の車両情報を車両情報記憶手段（13、14）に記憶させ、

車両情報記憶手段（13、14）は、上記検査指示情報に基づく検査により作成された車両検査情報の入力に応じて車両情報を検索可能な状態に変更してもよい。

【0010】

本発明は、車両情報販売方法であって、ホストに接続された端末装置上において、表示画面上に、少なくとも車両の名称、型式、年式等を含む車両情報と、当該車両の検査情報とを表示するものである。

【0011】

【発明の実施の形態】

以下、本発明の好適な実施の形態を図1から図15の図面に基いて説明する。

【0012】

図1は、本発明の実施の形態に係る車両販売情報提供システムのシステム構成図であり、図2は、図1に示したサーバ1のハードウェア構成図であり、図3は図1に示した会員端末2等の端末措置のハードウェア構成図であり、図4から図7は、会員端末2に表示される画面例であり、図8から図13は、サーバ1のCPU12で実行されるサーバプログラムの処理を示すフローチャートであり、図14及び図15は、会員端末2等の端末装置で実行されるプログラムの処理を示すフローチャートである。

<システム構成>

図1に、車両販売情報提供システムのシステム構成を示す。このシステムは、情報を管理する管理会社に設置されたサーバ1と、車両販売を行う販売会社または車両を購入するユーザ自宅に設置された会員端末2と、検査員の事務所に設置された検査員端末2aと、陸送会社に設置された陸送会社端末2bとからなる。

【0013】

サーバ1は、車両の名称、型式、年式等の情報を記録する中古車データベースと、車両を検査した結果である車両検査情報を記録する検査証データベースと、車両販売会社や車両のユーザ等、サーバ1にアクセスする会員を登録した会員データベースと、車両を検査する検査員を登録した検査員データベースとを有している。

【0014】

このうち、中古車データベースは、登録待ち、検査用、及び決済用の3つのデータベースから構成されている。

【0015】

中古車データベース（登録待ち）（以下登録待ちデータベースという）には、車両検査情報のない未検査の車両が登録される。

【0016】

中古車データベース（検査用）（以下検査用データベースという）には、車両検査情報が入力され、会員の購入対象となる車両が登録される。

【0017】

中古車データベース（決済待ち）（以下決済待ちデータベースという）には、会員から購入の申し込みがあり、決済待ちの車両が登録される。

【0018】

会員端末2では、販売対象の車両を登録する登録プログラムと、購入する車両を検索する検索プログラムが実行される。これらのプログラムの実行により会員端末2は、サーバ1にアクセスし、車両情報の登録、検索、及び購入申し込みの各機能を提供する。

【0019】

検査員端末2aは、サーバ1からの指令により、検査員に検査指示を報知する。また、検査員端末2aは、車両を検査した結果である車両検査情報を検査員に入力させ、サーバ1に送信する。

【0020】

陸送会社端末2bには、販売される車両の陸送指示情報がサーバ1から送信される。以下会員端末2、検査員端末2a、及び陸送会社端末2bを総称して端末

装置という。

<ハードウェア>

図 2 に、サーバ 1 のハードウェア構成を示す。このサーバ 1 は、サーバプログラムを実行する CPU 1 2 と、CPU 1 2 で実行されるサーバプログラムや、CPU 1 2 で処理されるデータを記憶するメモリ 1 3 と、サーバプログラムやデータを記録するハードディスク 1 4 と、会員端末 2 等の端末装置と通信する通信インターフェース 1 5 と、操作者に CPU 1 2 の処理結果を表示する CRT 1 6 と、操作者がデータを入力するためのキーボード 1 7 と、操作者が CRT 1 6 上のメニューやアイコンを操作するためのマウス 1 8 とを備えている。

【0021】

CPU 1 2 は、メモリ 1 3 に記憶されたサーバプログラムを実行し、サーバ 1 としての機能を提供する。

【0022】

メモリ 1 3 は、CPU 1 2 で実行されるサーバプログラムや CPU 1 2 で処理されるデータを記憶する。

【0023】

ハードディスク 1 4 は、CPU 1 2 で実行されるサーバプログラムを記録する。また、ハードディスク 1 4 には、登録待ちデータベース、検索用データベース、決済待ちデータベース、会員データベース、及び検査員データベースが構築される。

【0024】

通信インターフェース 1 5 は、CPU 1 2 からの指令により、不図示のネットワークにアクセスし、会員端末 2、検査員端末 2 a、陸送会社端末 2 b と通信する。

【0025】

CRT 1 6 は、操作者が入力したデータや、そのデータを処理した結果を表示する。

【0026】

キーボード 1 7 は、操作者が文字情報を入力するために使用される。ポインテ

ィングデバイス 18（例えば、マウス、トラックボール、静電方式、光学式の指示装置、タッチパネル）は、操作者が CRT 16 に表示されたメニューやアイコンを操作するために使用される。

【0027】

図 3 に、端末装置のハードウェア構成を示す。端末装置は、CPU 22 と、メモリ 23 と、ハードディスク 24 と、通信インタフェース 25 と、LCD 26 と、キーボード 27 と、ポインティングデバイス 28 と、スキャナ 29 と備えている。

【0028】

端末装置の構成は、サーバ 1 とほぼ同様であるが、CRT 16 に代えて LCD 26 を備える点、及び、車両の写真や検査証の画像データを生成するスキャナ 29 を備える点でサーバ 1 と相違する。

<操作手順>

[車両情報の登録]

図 4 に中古車に係る情報（以下車両情報という）を登録する登録画面を示す。この画面は、会員が会員端末 2 からサーバ 1 に販売する車両を登録する時に LCD 26 に表示される。

【0029】

この画面は、左右 2 列の情報入力欄を有している。画面左側には上部から、会員番号 2 の他、登録する車両のメーカー、型式、車名、グレード、形状、用途、外装色、カラー No.（塗装の色番号である）、内装色、燃料の種類、シフトの方式、冷房の有無と種類、その他の装備、納車可能日、販売価格を入力する欄を備えている。

【0030】

また、画面右側には、画面上部から車体番号、排気量、車検年月、走行距離、セールスポイントの各入力欄、車両の写真を入力させる「写真入力」ボタン、検査証データを入力させる「検査証入力」ボタン 40、及び画面に入力された情報をサーバ 1 の中古車データベースに登録させる「登録」ボタン 41 が表示される。

【0031】

これらのうち、セールスポイントには、車両販売者のコメントを自由に入力できる。

【0032】

「写真入力」ボタンを押すと、画像ファイルの名称を入力させる不図示の入力欄またはTWAIN（TWAINは、米国Hewlett-Packard社、米国Eastman Kodak社、米国Logitech社、米国Aldus社、米国Caere社が共同で策定したスキャナを制御する共通インターフェース仕様）対応のスキャナ29へ画像の取り込みを指示する不図示の指示画面が表示される。

【0033】

なお、これらのうち、通常、検査証データは、専門の検査員が入力するので、登録時に未入力でも構わない。

【0034】

販売者自らが所定の規約に従って検査を行った場合は、「検査証入力」ボタン40を押して検査証を入力するか郵送により提出するかを選択する。入力する場合、検査証は、「写真入力」と同様の方法で、検査調書をイメージで入力する。

【0035】

郵送により提出が選択された場合、その旨の通知が会員端末2からサーバ1に発せられる。この場合、上記登録完了時に車両管理番号が付されるので、その番号を検査証に記入して郵送する。あるいは、登録完了時に検査証郵送用のフォームを印刷するようにしてもよい。

【0036】

以上の各入力欄の情報、写真を含む車両情報、及び検査証データ（会員が自ら入力した場合）が図4の画面に入力された後、「登録」ボタン41がポインティングデバイス28によって押下されると、その車両情報が会員端末2からサーバ1へ送信される。

[サーバ1での登録処理]

サーバ1は、受信した情報に検査証データが含まれているか否かをチェックする。受信した情報に検査証データが含まれている場合、サーバ1は所定の規則に

より車両管理番号を付与する。

【0037】

さらにサーバ1は、検索用データベースに車両情報を、また、検査証データベースに検査証データを各々新規登録する。このとき、検索用データベース及び検査証データベースに登録されたデータには、車両管理番号が付加され、検索時に検索キーとして使用される。その後、サーバ1は図5の登録完了画面を会員端末2に送信する。図5に示すように、登録完了画面には、セールスポイント、写真、及び検査証の各欄に各々、「極上車」の文字列、車両の写真、及び検査証データが表示される。

【0038】

検査証データを郵送により提出する旨の指定があった場合、サーバ1は所定の規則に従い、車両管理番号を付与し、送信された車両情報を登録待ちデータベースに登録する。その後、サーバ1は図5の登録完了画面を会員端末2に送信する。ただし、このとき、検査証の箇所は、未入力と表示される。

【0039】

車両情報に検査証データが含まれていない場合、サーバ1は所定の規則に従い、車両管理番号を付与し、送信された車両情報を登録待ちデータベースに登録する。その後、サーバ1は、図5の登録完了画面を端末に送信する。ただし、このとき、検査証の箇所には、未入力と表示される。

[サーバ1からの検査指示]

検査証データのない車両情報が入力された場合、サーバ1は会員データベースより登録した会員の住所地を取得し、その住所地に近在する検査員を検査員データベースより取得し、その検査員に検査指示情報を通知する。

【0040】

この検査指示情報は、登録会員の住所、名称、検査待ちデータベースに登録された車両情報、及び車両管理番号を含んでいる。この検査指示情報の通知には、検査員事務所に設置された専用の出力装置へネットワークを介して送信するか、電子メールで送信するか、ファクシミリで送信するか、印刷して郵送するかの方法を採ることができる。これらの処理に必要なメールアドレス、ファクシミリ番

号、住所など検査員への宛先情報は、予め検査員データベースに記載されている。

〔検査証の登録〕

検査員は、検査指示情報を受け取ると、車両の所在地に赴いて検査を行う。車両は、検査員端末 2 a の設置された事務所に保管されている。検査員は、検査員端末 2 a を用いて、車両の検査結果を記録した検査証を登録する。

【0041】

図 6 に検査証の登録画面を示す。検査員が検査員端末 2 a 上で、検査証登録プログラムを起動し、検査対象の車両管理番号を入力すると、検査員端末 2 a は、サーバ 1 へアクセスし、登録待ちデータベースから対応する車両情報を読み出し、図 6 の画面に各項目欄のデータを表示する。

【0042】

検査員は、この表示により、検査を行った車両と登録された車両情報との一致を確認する。

【0043】

検査員端末 1 a に接続されたスキャナ 2 9 に検査記録用紙をセットし、ポインティングデバイス 2 8 を介して「検査証入力」ボタン 4 2 を押すと、スキャナ 2 9 が作動し、検査記録用紙の画像が検査員端末 2 a に取り込まれる。その後、「登録」ボタン 4 3 を押すことにより、車両管理番号と検査記録用紙の画像とがサーバ 1 へ送信される。

【0044】

サーバ 1 は、受信した車両管理番号によって示される車両情報のレコードを登録待ちデータベースから検索用データベースへ移動する。また、サーバ 1 は、受信した検査証データ（検査記録用紙の画像データ）を検査証データベースに車両管理番号とともに記録する。

〔検索およびオンライン取引（会員端末側）〕

図 7 に、会員が車両を購入するときの購入画面を示す。この画面は、会員端末 2 において、検索プログラムを起動し、車両情報を特定する項目、例えば、メーカー、車名、価格等を指定すると表示される。このとき、会員端末 2 はサーバ 1 の

検索用データベース及び検査証データベースにアクセスし、対応する車両の車両情報を各項目欄に表示する。

【0045】

この表示画面において会員が「購入」ボタン44を押すと、購入者の会員番号と認証のためのパスワードを入力させる不図示のウィンドウが表示される。

【0046】

次に、会員端末2は、車両情報、車両の取引価格、陸送費等の情報を不図示の画面に表示して購入の最終確認をさせる。

【0047】

さらに、サーバ1は、発送地と到着地とに応じて設定された陸送費テーブルをメモリ13に保持しているので、陸送費を会員端末2に通知する。

【0048】

不図示の最終確認画面で購入の確認がされた場合、購入する旨の情報（車両管理番号、購入会員番号を含む）が会員端末2からサーバ1に送信される。

〔検索およびオンライン取引（サーバ側）〕

サーバ1は、車両管理番号で検索用データベースを参照し、販売会員番号を取得する。次に、サーバ1は、会員データベースを参照し、販売会員及び購入会員の情報を取得する。

【0049】

次に、サーバ1は、販売会員に対する当該車両の陸送指示情報（車両管理番号、検索用データベースに記録されている車両情報、購入会員の情報を含む）を送付する。

【0050】

この陸送指示情報の送付では、会員事務所に設置された専用の出力装置へネットワークを介して送信するか、電子メールで送信するか、ファクシミリで送信するか、印刷して郵送するかの方法を採ることができる。

【0051】

次に、サーバ1は当該車両情報を検索用データベースから決済待ちデータベースへ移動させる。

〔決済〕

決済は、会員の選択により、会員相互間で行うか、管理会社に決済を代行するか、または、サーバ1による電子決済によることができる。

【0052】

管理会社で決済を代行する場合は、購入会員より代金支払い（指定口座への振り込み）が確認された後、陸送指示が送付される。

【0053】

何らかの理由により、例えば、「購入指示日翌日14：00までに代金支払いのない場合は取引不成立とする」等の運用ルールにより、取引不成立となった場合、サーバ1は、当該車両情報を決済待ちデータベースから検索用データベースへ移動させ、当該車両は一般公開される。

【0054】

管理会社と提携している陸送会社には、陸送指示情報（車両管理番号、検索用データベースに記録されている車両情報、販売会員情報（発送地）、購入会員情報（陸送先）等を含む）を上記販売会員へ送付するときと同様の手段で通知する。

<作用と効果>

図8から図13にサーバ1のCPU12で実行されるサーバプログラムの処理を示す。CPU12は、システムが起動されるとこのプログラムを実行し、サーバ1の機能を提供する。

【0055】

図8に示すように、通常、CPU12は、端末装置からの要求待ちの状態にある（S1からS2）。不図示のネットワークを介して、要求があると（S2でYの場合）、CPU12は、要求の種類を判定する。

【0056】

まず、CPU12は、要求が車両登録要求か否かを判定する（S3）。要求が車両登録要求の場合、CPU12は車両登録処理を実行する（S4）。その後、CPU12は、再び要求待ち（S1）へ制御を戻す。

【0057】

要求が車両登録要求でない場合、CPU 1 2 は、要求が登録待ちデータ送信要求か否かを判定する（S 5）。要求が登録待ちデータ送信要求の場合、CPU 1 2 は登録待ちデータ送信処理を実行する（S 6）。その後、CPU 1 2 は、再び要求待ち（S 1）へ制御を戻す。

【0 0 5 8】

要求が登録待ちデータ送信要求でない場合、CPU 1 2 は、要求が検査証登録要求か否かを判定する（S 7）。要求が検査証登録要求の場合、CPU 1 2 はサーバ 1 での検査証登録処理を実行する（S 8）。その後、CPU 1 2 は、再び要求待ち（S 1）へ制御を戻す。

【0 0 5 9】

要求が検査証登録要求でない場合、CPU 1 2 は、要求が検索か否かを判定する（S 9）。要求が検索の場合、CPU 1 2 は検索処理を実行する（S 1 0）。その後、CPU 1 2 は、再び要求待ち（S 1）へ制御を戻す。

【0 0 6 0】

要求が検索でない場合、CPU 1 2 は、要求がパスワード確認か否かを判定する（S 1 1）。要求がパスワード確認の場合、CPU 1 2 はパスワード確認処理を実行する（S 1 2）。その後、CPU 1 2 は、再び要求待ち（S 1）へ制御を戻す。

【0 0 6 1】

要求がパスワード確認でない場合、CPU 1 2 は、要求が発注か否かを判定する（S 1 3）。要求が発注の場合、CPU 1 2 は販売処理を実行する（S 1 4）。その後、CPU 1 2 は、再び要求待ち（S 1）へ制御を戻す。

【0 0 6 2】

要求が発注でない場合、CPU 1 2 は、何もせずに再び要求待ち（S 1）へ制御を戻す。

【0 0 6 3】

図 9 に車両登録処理（図 8 の S 4）の詳細を示す。まず、CPU 1 2 は、車両登録データを端末装置から受信する（S 4 1）。

【0 0 6 4】

次に、CPU12は、受信した情報に検査証データが含まれているか否かをチェックする（S43）。

【0065】

受信した情報に検査証データが含まれている場合、CPU12は所定の規則により車両管理番号を付与する（S44）。

【0066】

次にCPU12は、検索用データベースに車両情報を登録する（S45）。

【0067】

次に、CPU12は検査証データを検査証データベースに登録する（S46）。次に、CPU12は、図5の登録完了画面を会員端末に送信する（S47）。その後、CPU12は、車両登録処理を終了する。

【0068】

一方、受信した情報に検査証データが含まれていない場合、サーバ1は所定の規則に従い、車両管理番号を付与する（S48）。

【0069】

次に、CPU12は、送信された車両情報を登録待ちデータベースに登録する（S49）。次に、サーバ1は、図5の登録完了画面を会員端末2に送信する（S50）。ただし、このとき、検査証の箇所には、未入力が表示される。

【0070】

次に、CPU12は、会員データベースより登録した会員の住所地を取得する（S51）。

【0071】

次に、CPU12は、その住所地に近在する検査員を検査員データベースより取得する（S52）。次に、その検査員に検査指示情報を発する（S53）。その後、CPU12は、車両登録処理を終了する。

【0072】

図10に、登録待ちデータ送信処理（図8のS6）の詳細を示す。まず、CPU12は、車両管理番号を端末装置から受信する（S61）。次に、CPU12は、登録待ちデータベースを検索し、その車両管理番号の登録待ちデータを端末

装置に送信する（S62）。その後、CPU12は、登録待ちデータ送信処理を終了する。

【0073】

図11に、サーバ1での検査証データ登録処理（図8のS8）の詳細を示す。まず、CPU12は、車両管理番号、及び検査証データを端末装置から受信する（S81）。

【0074】

次に、CPU12は、受信した車両管理番号によって示される車両情報のレコードを登録待ちデータベースから検索用データベースへ移動する（S82）。次に、CPU12は、受信した検査証データ（検査記録用紙の画像データ）を検査証データベースに車両管理番号とともに記録する。その後、CPU12は、登録待ちデータ送信処理を終了する。

【0075】

図12に、検索処理（図8のS10）の詳細を示す。まず、CPU12は、会員指定の検索キー（車名、型式、年式、排気量等）を端末装置から受信する（S101）。

【0076】

次に、CPU12は、検索用データベースから車両情報を検索する（S102）。このとき、CPU12は、車両管理番号を入手する。

【0077】

次に、CPU12は、その車両管理番号を基に検査証データベースから検査証データを検索する（S103）。

【0078】

次に、CPU12は、上記車両情報と検査証データとを端末装置に送信する（S104）。その後、CPU12は、検索処理を終了する。

【0079】

図13に、販売処理（図8のS12）の詳細を示す。まず、CPU12は、注文情報（注文対象の車両管理番号、購入会員番号を含む）を端末装置から受信する（S141）。

【 0 0 8 0 】

次に、CPU 1 2 は、その車両管理番号に基づき、検索用データベースから販売会員の会員番号を求める。そして、その販売会員の会員番号と購入会員の会員番号に基づき、会員データベースから販売会員及び購入会員の情報（住所等）を検索する（S 1 4 2）。

【 0 0 8 1 】

次に、CPU 1 2 は、販売会員へ陸送指示情報を送付する（S 1 4 3）。

【 0 0 8 2 】

次に、CPU 1 2 は、車両情報を検索用データベースから決済用データベースへ移動する（S 1 4 3）。その後、CPU 1 2 は、販売処理を終了する。

【 0 0 8 3 】

図 1 4 及び図 1 5 に会員端末 2 等で実行されるプログラムの処理を示す。会員端末 2 の CPU 2 2 は、これらのプログラムを実行し、会員端末 2 等としての機能を提供する。

【 0 0 8 4 】

図 1 4 に、検査員端末 2 a における検査証登録処理を示す。この処理では、まず、CPU 2 2 は車両管理番号を入力させ、その車両管理番号に対応する登録待ちデータをサーバ 1 に検索させ、検索結果を LCD 2 6 に表示する（S 2 0 0）。このとき、検査員は、登録待ちの車両情報を確認する。

【 0 0 8 5 】

次に、CPU 2 2 は、検査証データの入力待ちになる（S 2 0 1）。検査員が検査記録用紙をスキャナ 2 9 にセットし、「検査証入力」ボタン 4 2 を押すと、CPU 2 2 は登録指示を検出する（S 2 0 2 で Y となる）。

【 0 0 8 6 】

次に、CPU 2 2 は、「登録」ボタン 4 3 が押されるのを待つ（S 2 0 3）。「登録」ボタン 4 3 が押されると、CPU 2 2 は、スキャナ 2 9 から読み取った検査証データをサーバ 1 に送信する（S 2 0 4）。その後、CPU 2 2 は、検査証登録処理を終了する。

【 0 0 8 7 】

図 1 5 に会員端末 2 における検索・発注処理を示す。この処理では、CPU 2 2 は、指定された検索条件（車名、型式、年式、排気量等）による車両情報の検索をサーバ 1 に指示し、検索された結果を LCD 2 6 に表示する（S 2 0 9）。

【0 0 8 8】

会員が購入を希望せず、終了を指示した場合（S 2 1 0 で Y の場合）、CPU 2 2 は、検索・発注処理を終了する。

【0 0 8 9】

会員が購入を希望せず、再度検索を希望する場合（S 2 1 1 で N の場合）、CPU 2 2 は、S 2 0 9 の処理へ制御を戻す。

【0 0 9 0】

会員が「購入」ボタン 4 4 を押した場合（S 2 1 1 で Y の場合）、CPU 2 2 は、パスワードを入力させ、そのパスワードと会員番号との整合をサーバ 1 に問い合わせる（S 2 1 2）。

【0 0 9 1】

パスワードが正しい場合、CPU 2 2 は、車両情報、購入価格、陸送費用等を明示し、最終確認をさせる（S 2 1 4）。

【0 0 9 2】

最終確認が OK の場合、CPU 2 2、購入する旨の情報をサーバ 1 に通知する（S 2 1 6）。その後、CPU 2 2 は、検索・発注処理を終了する。

【0 0 9 3】

一方、最終確認で会員が了解しなかった場合（S 2 1 5 で N の場合）、CPU 2 2 は、制御を S 2 0 9 に戻し、次の車両情報の検索を実行する。

【0 0 9 4】

以上述べたように、本情報システムによれば、中古車の購入希望者は、データベースで検索した中古車の仕様に関する車両情報とともに、当該中古車の検査情報を参照できる。このため、本情報処理システムは、購入希望者がその中古車を購入する意志決定を促進させる。

【0 0 9 5】

また、本情報処理システムによれば、業者が顧客といっしょに画面を見ながら

検索し、車両情報とともに、当該中古車の検査情報を参照できる。このため、売買の成立が促進される。また、業者による商品の手配の期間が短縮され、顧客の要求に迅速に対応できる。

＜登録画面の変形例＞

上記実施の形態では、検査証データは、検査記録用紙のイメージで入力された。しかし、本発明の実施は、検査証の入力方式、表示方式には限定されない。例えば、検査調書の検査項目ごとに入力欄を設けてコードデータで入力し、検査項目ごとにデータを記録し、表示できるようにしてもよい。

【0096】

また、本発明の実施は、検査証データの入力装置や入力の時期には限定されない。例えば、検査員は、検査員端末2aを用いず、検査記録用紙を管理会社へ郵送してもよい。検査記録用紙を受領した管理会社では、会員からの郵送による場合と同様の手順で検査証を登録すればよい。

【0097】

上記実施の形態では、車両情報は、会員端末2の登録画面から入力した。しかし、これに代えて、販売会員が車両情報の必要事項を記入した登録用紙と写真を管理会社へ送付し、管理会社にて入力操作を行ってもよい。

＜データベースの構成の変形＞

上記実施の形態では、中古車データベースは、登録待ちデータベース、検索性データベース、及び決済待ちデータベースの3つのデータベースから構成された。しかし、本発明の実施は、このようなデータベースの構成には限定されない。例えば、これらを単一の中古車データベースに記録し、各レコードに登録待ち、検索性（公開中）、または決済待ち（購入予約済み）等の状態フラグを設けて管理してもよい。

【0098】

【発明の効果】

以上説明したように、本発明によれば、中古車の購入希望者に購入の意志決定を促進させることができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 本発明の実施の形態に係る車両販売情報提供システムのシステム構成図

【図 2】 サーバ 1 のハードウェア構成図

【図 3】 端末装置のハードウェア構成図

【図 4】 登録画面を示す図

【図 5】 登録完了画面を示す図

【図 6】 検査証登録画面を示す図

【図 7】 購入画面を示す図

【図 8】 サーバプログラムの処理を示すフローチャート

【図 9】 サーバ 1 の車両登録処理を示すフローチャート

【図 1 0】 サーバ 1 の登録待ちデータ送信処理を示すフローチャート

【図 1 1】 サーバ 1 の検査証登録処理を示すフローチャート

【図 1 2】 サーバ 1 の検索処理を示すフローチャート

【図 1 3】 サーバ 1 の販売処理を示すフローチャート

【図 1 4】 端末装置の検査証登録処理を示すフローチャート

【図 1 5】 端末装置の検索・発注処理を示すフローチャート

【符号の説明】

- 1 サーバ
- 2 会員端末
- 2 a 検査員端末
- 2 b 陸送会社端末
- 1 2、2 2 CPU
- 1 3、2 3 メモリ
- 1 4、2 4 ハードディスク
- 1 5、2 5 通信インターフェース
- 1 6 CRT
- 1 7、2 7 キーボード
- 1 8、2 8 ポインティングデバイス
- 2 7 LCD

29 スキャナ

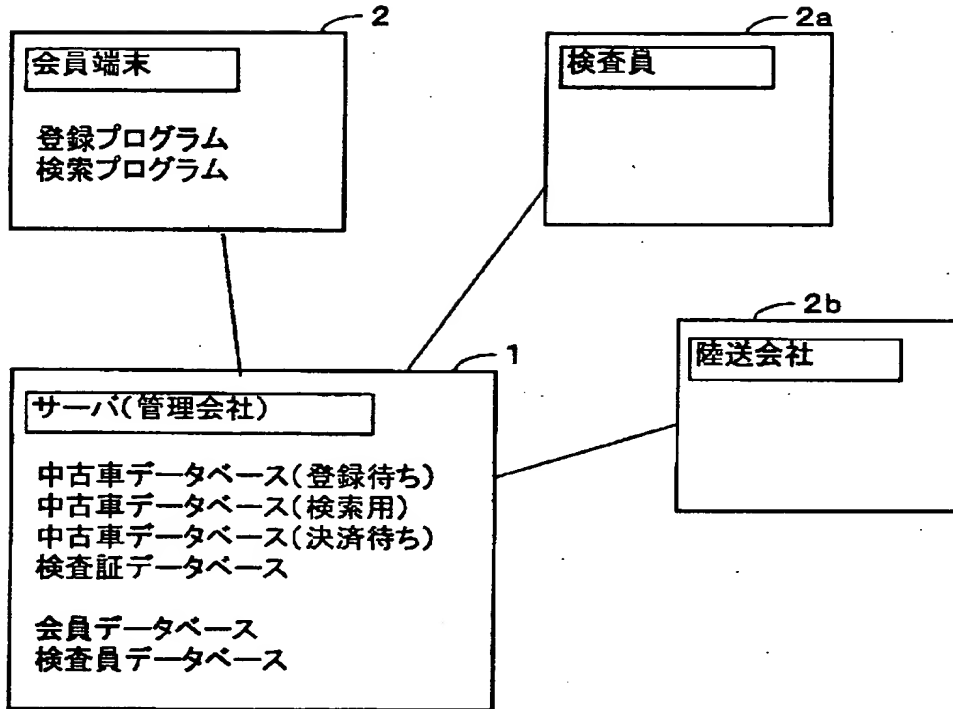
40、42 「検査証入力」ボタン

41、43 「登録」ボタン

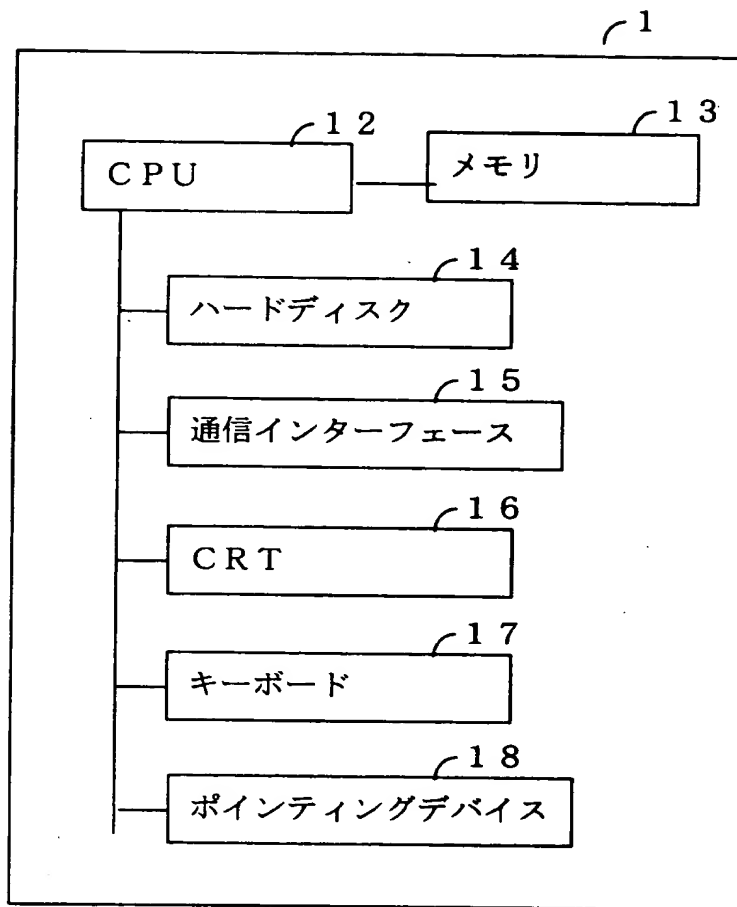
44 「購入」ボタン

【書類名】 図面

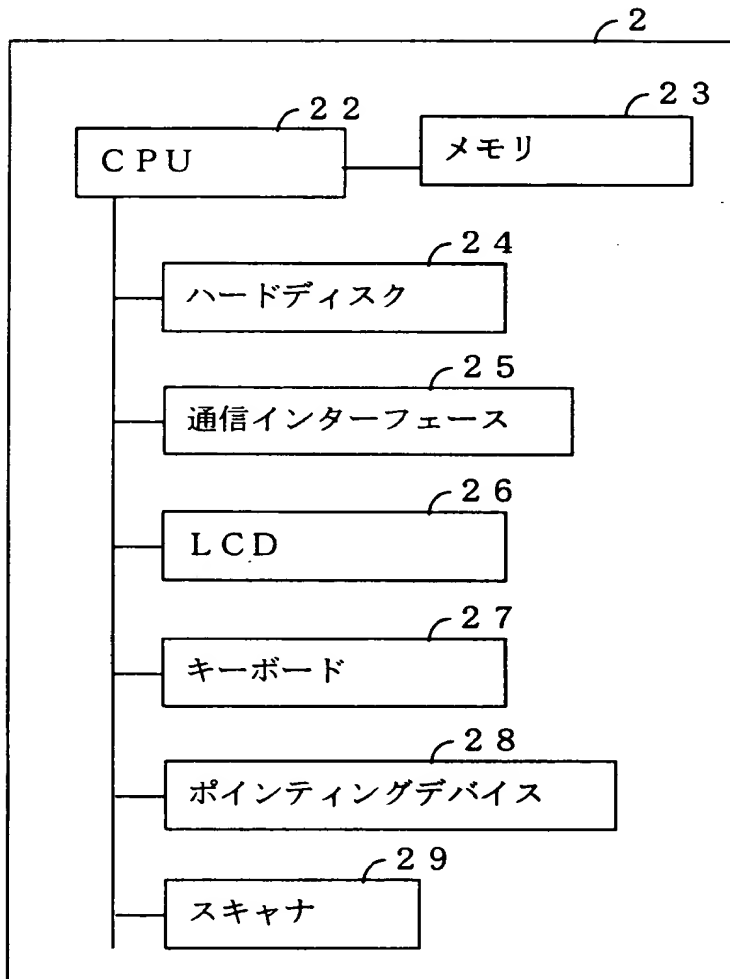
【図 1】



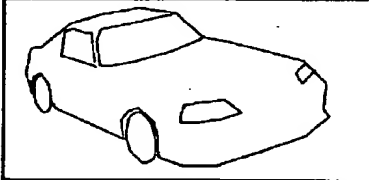
【図 2】



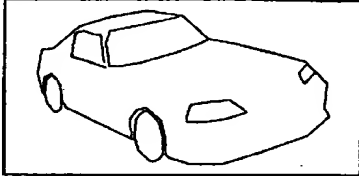
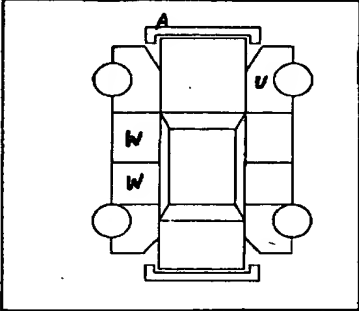
【図3】



【図4】

会員番号	003497	オートショップ〇〇〇〇	
メーカー	ト〇〇	車台番号	00123456
型式	E-JZZ31	排気量	3000cc
車名	ソ〇〇	車検	12年8月
グレード	GT	走行距離	30,000km
形状	2CP		
用途	自家用	セールスポイント	
		極上車	
外装色	紺		
カラーNo	8J5		
内装色	グレー		
燃料	ガソリン	写真入力	
シフト	FA		
冷房	AAC		
装備	PS PW AW DP		
納車可能日	即時		
販売価格(万円)	135		
		40 検査証入力	41 登録

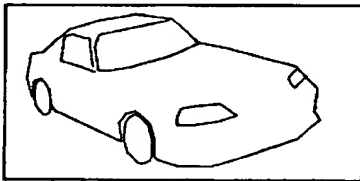
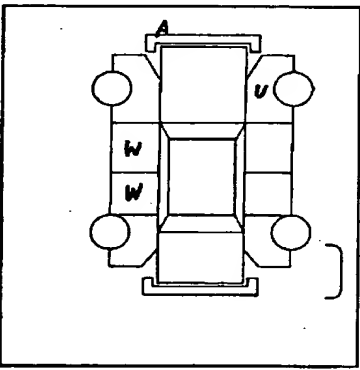
【図5】

車両管理番号 5001234 で登録されました。この画面を印刷して保管して下さい		印刷	
販売番号	003497	オートショップ〇〇〇〇	
メーカー	ト〇〇	車台番号	00123456
型式	E-JZZ31	排気量	3000cc
車名	ソ〇〇	車検	12年8月
グレード	GT	走行距離	30,000km
形状	2CP		
用途	自家用	セールスポイント	
外装色	紺	極上車	
カラーNo	8J5		
内装色	グレー		
燃料	ガソリン	写真	
シフト	FA		
冷房	AAC		
装備	PS PW AW DP		
納車可能日	即時	検査証	
販売価格(万円)	135		

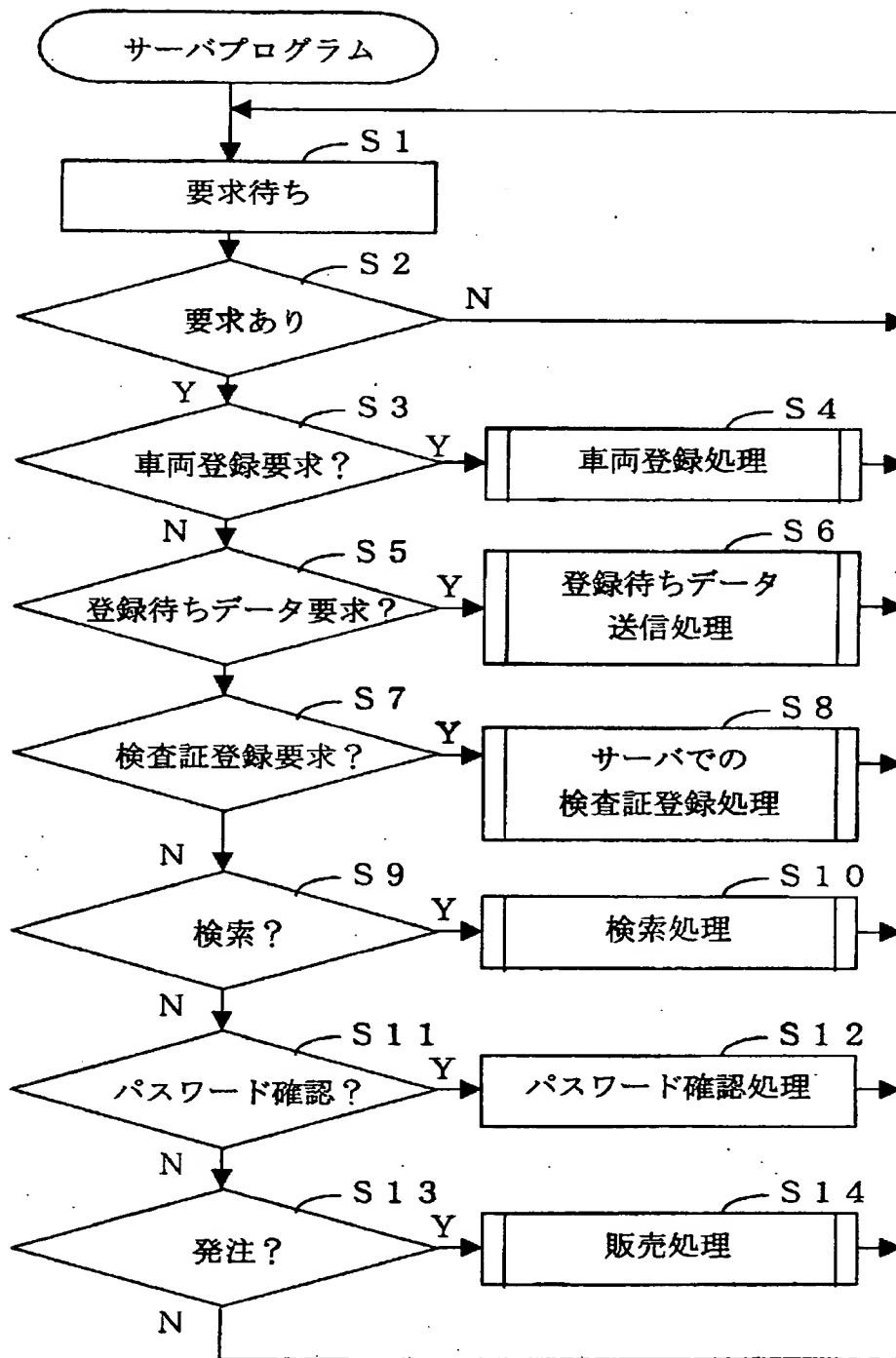
【図6】

検査員番号	0060	〇〇 太郎	
車両管理番号	5001234	検査実施日 年 月 日	
会員番号	003497	オートショップ〇〇〇〇	
メーカー	ト〇〇	車台番号	00123456
型式	E-JZZ31	排気量	3000cc
車名	ソ〇〇	車検	12年8月
グレード	GT	走行距離	30,000km
形状	2CP		
用途	自家用	セールスポイント	
外装色	紺	極上車	
カラーNo	8J5		
内装色	グレー		
燃料	ガソリン	写真入力	
シフト	FA		
冷房	AAC		
装備	PS PW AW DP		
納車可能日	即時		
販売価格(万円)	135		
		42 検査証入力	43 登録

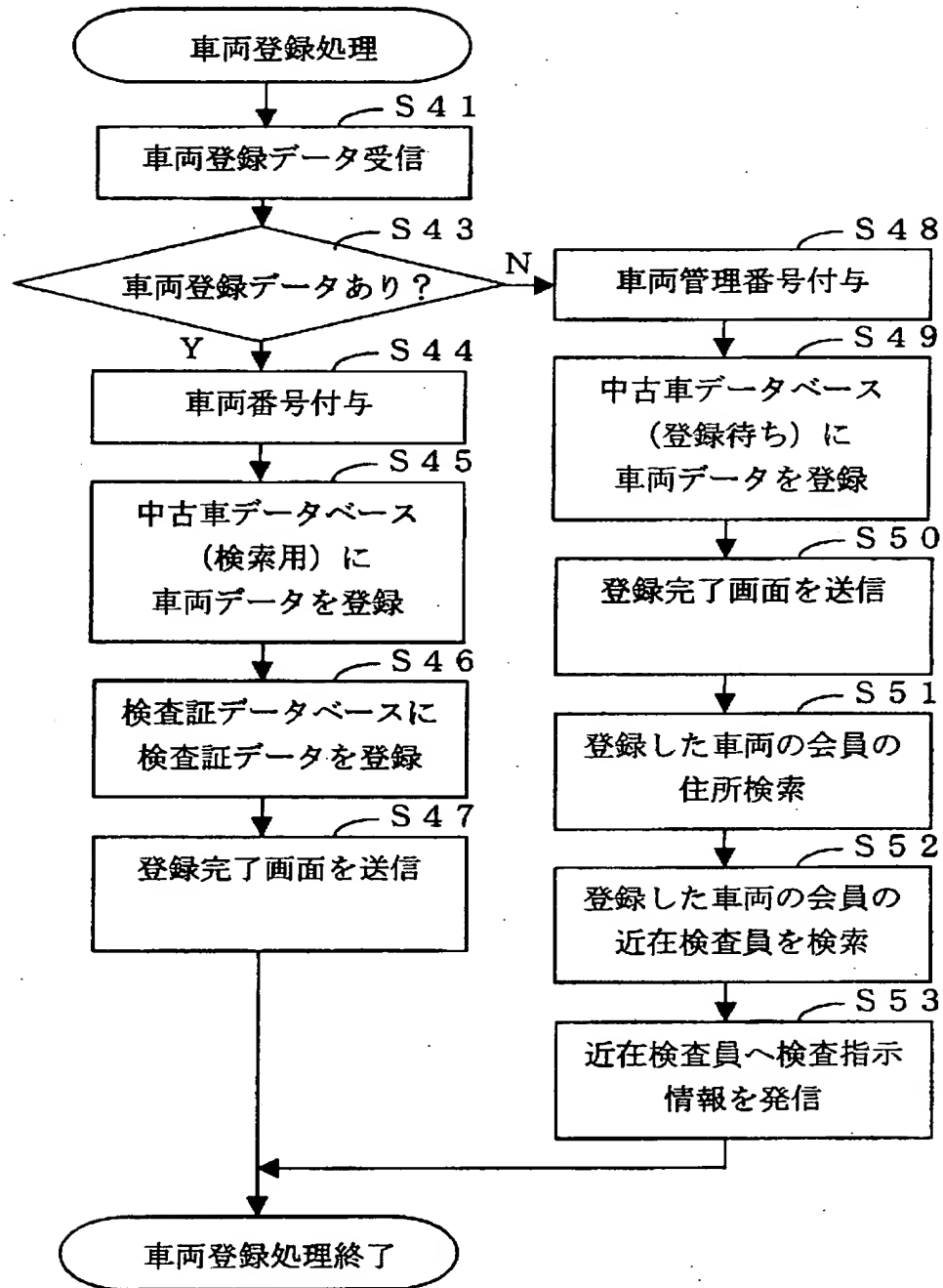
【図7】

販売者会員番号		003497	オートショップ0000	
メーカー	ト○○			
型式	E-JZZ31			
車名	ソ○○			
グレード	GT			
形状	2CP			
用途	自家用			
外装色	紺			
カラーNo	8J5			
内装色	グレー			
車台番号	00123456			
排気量	3000cc			
車検	12年8月			
走行距離	30,000km			
燃料	ガソリン			
シフト	FA			
冷房	AAC			
装備	PS PW AW DP			
納車可能日	即時			
販売価格(万円)	140			
セールスポイント		優上車		
		検査証 		
		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">購入</div> 44		

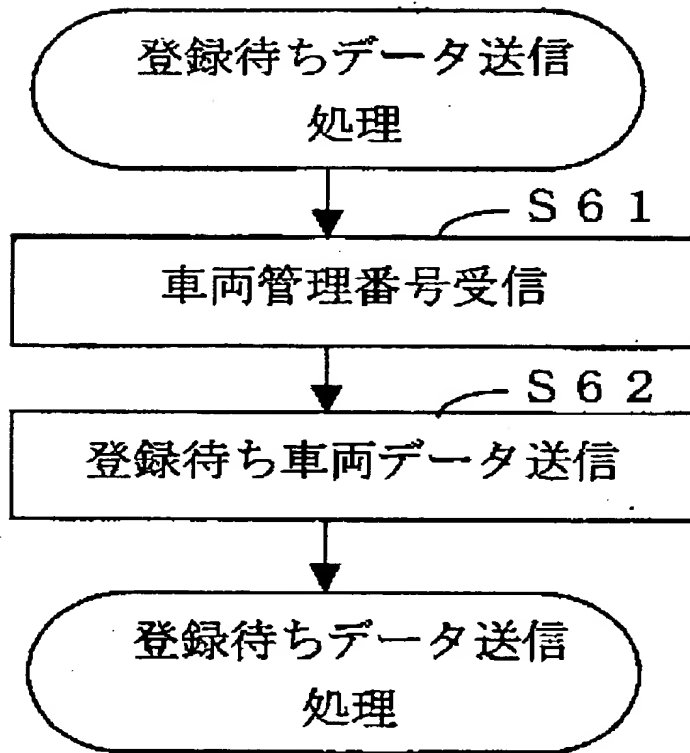
【図 8】



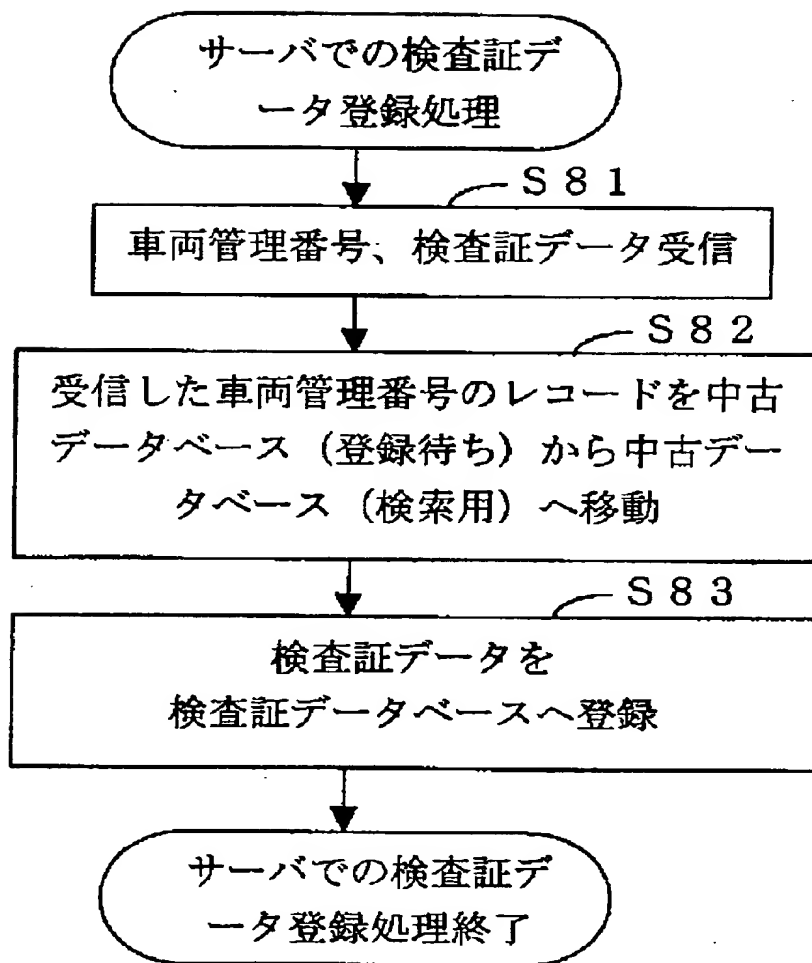
【図9】



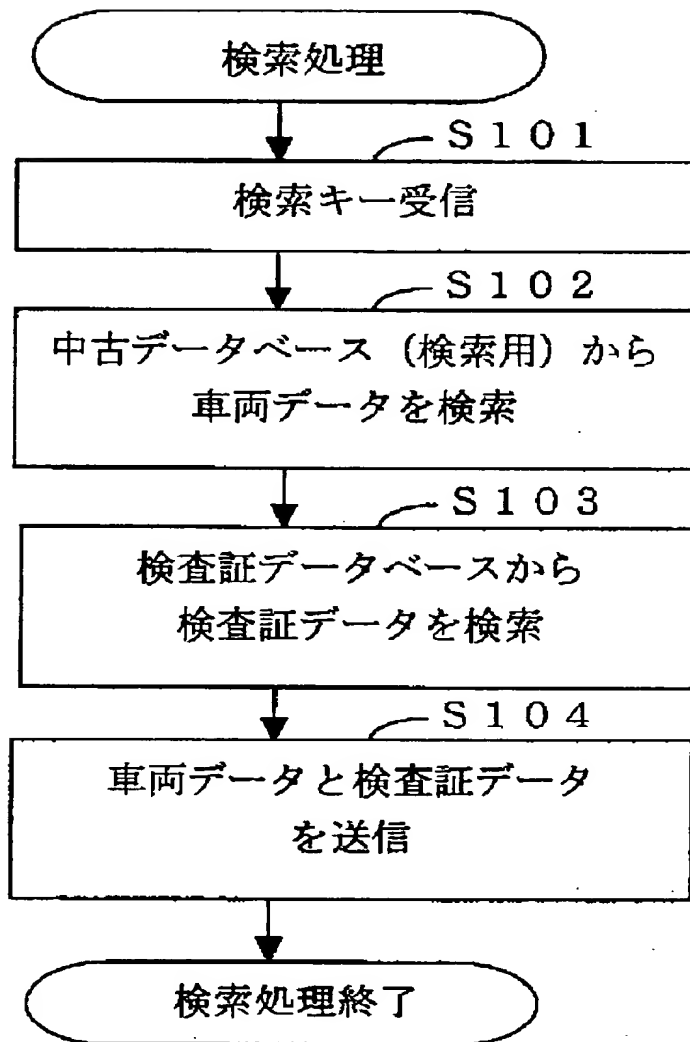
【図 1 0】



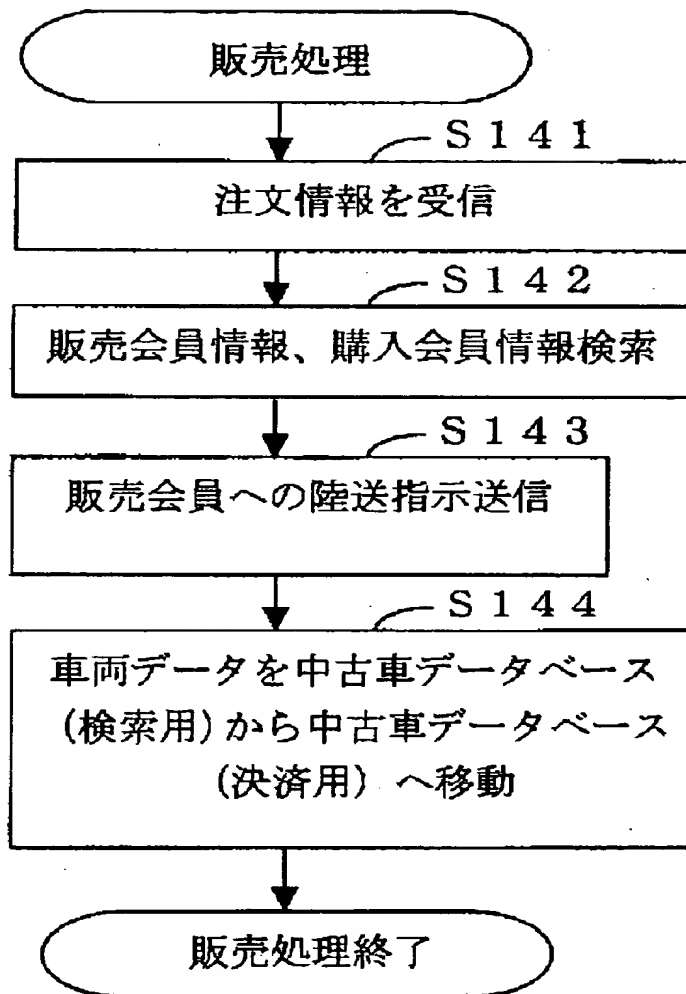
【図 1 1】



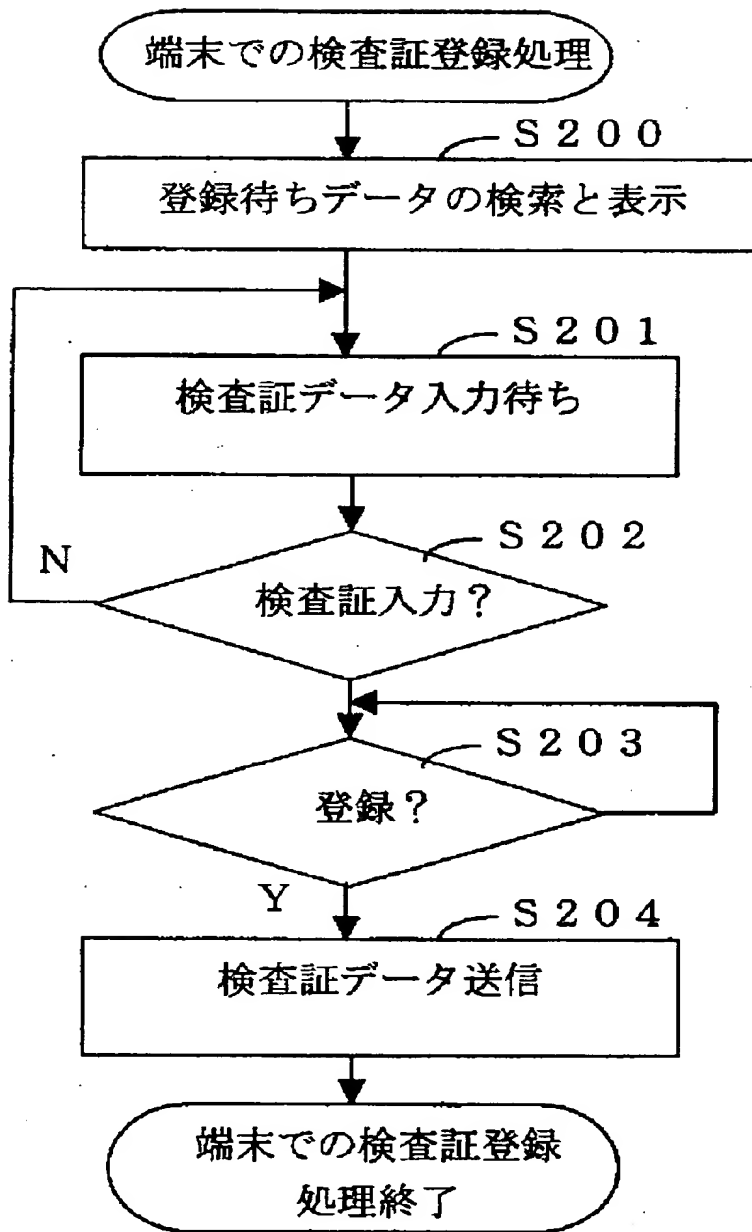
【図 1 2】



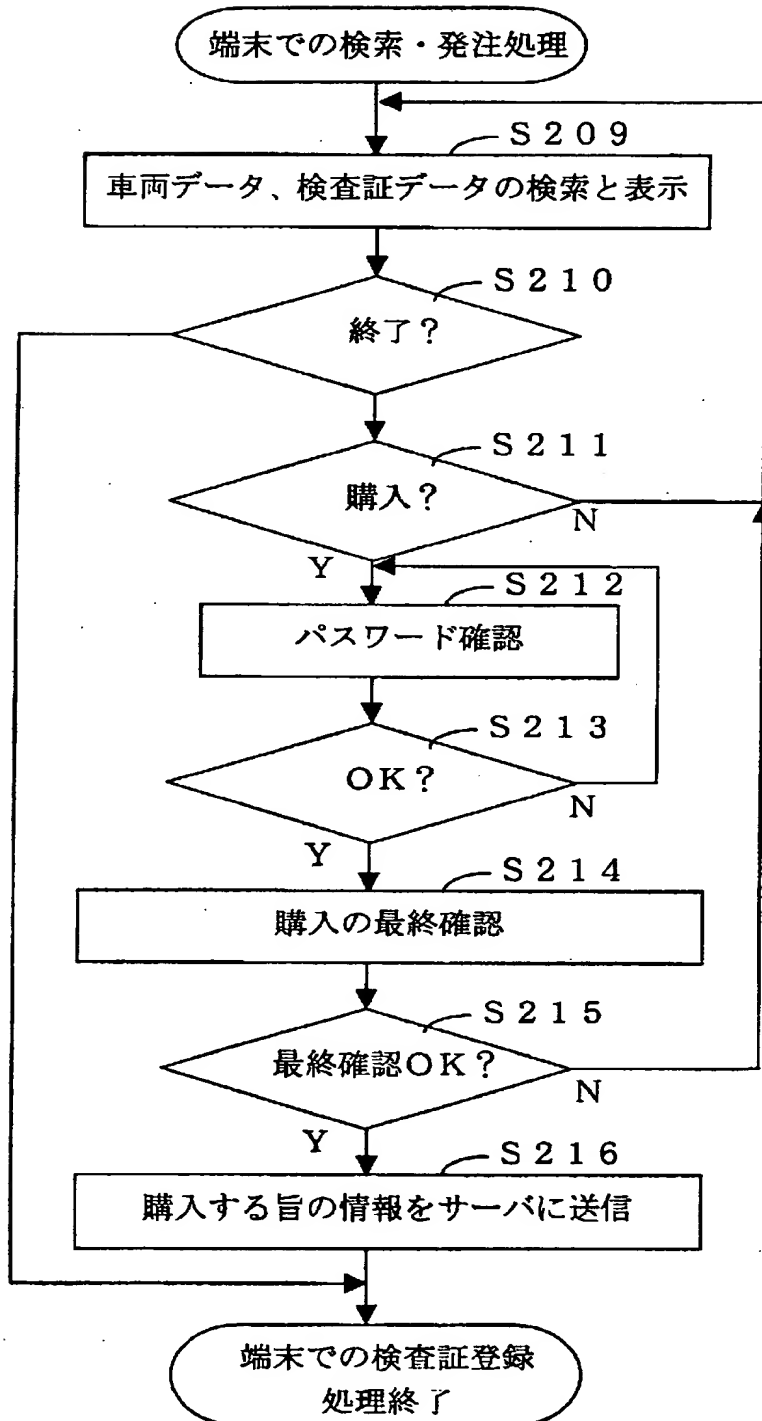
【図13】



【図 14】



【図 15】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】

本発明は、中古車の購入希望者に購入の意志決定を促進させる情報処理技術を提供するものである。

【解決手段】

本発明は、車両販売情報提供システムであり、
車両の名称、型式、年式等を含む車両情報と当該車両を検査した結果の車両検査情報とを対応づけて記憶する車両情報記憶手段（13、14）と、

車両情報を入力して前記車両情報記憶手段（13、14）に記憶させる車両情報入力手段（27、28）と、

車両情報記憶手段（13、14）に記憶された車両情報を検索するための入力画面を出力し、入力された条件にしたがって検索を行う検索手段（12）と、

検索された車両情報とそれに対応する前記車両検査情報を含み、当該車両を購入する情報を送信するための購入指示インターフェース44を備えた表示情報を出力する車両情報出力手段（26）と、を備えることを特徴とするものである。

【選択図】 図1

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [594057314]

1. 変更年月日 1994年 4月 1日
[変更理由] 新規登録
住 所 東京都江東区亀戸2丁目25番14号
氏 名 翼システム株式会社